

第92回 親蔦会総会議事録

1. 開催の日時及び場所

- 1)日 時 2022年6月5日(日) 11:00~12:30
2)場 所 兵庫県立夢野台高等学校

2. 出席者 44名 内運営委員 32名

出席理事・監事 山本幸男、渡邊和彦、戸田陽子、三橋敏弘、中尾節子、宮本喜久子、山田保枝、白石美弥子、竹森勝彦、濱田加津子、馬渡征宏、山口かつみ、向田敬三、藤田一美、松本佐登美、藤原智子、曾田千恵子、堀江聖子、横畑和幸、森岡礼次、

3. 開会に先立ち、高18戸田副会長より、運営委員数62名のうち出席44(内運営委員32)名となり、定款18条(運営委員の過半数の出席)により、本会議の成立条件を満たしている報告と開会宣言がなされた。

4. 挨拶

議事に先だち、会長(高20山本幸男)及び春名正章学校長より挨拶を頂く。

続いて、首都圏会長 Y26 高橋愛朗氏、中国四国圏会長 Y25 西住睦生氏、九州圏会長 Y32 西川恵三氏より、それぞれ挨拶と支部の現状報告等があった。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の2名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

白石美弥子、曾田千恵子

5. 議事

第一号議案 2021年度 事業報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。会報は予定通り発行できた。総会は新型コロナの影響で昨年同様、親蔦クラブで委任状と議決権行使を有効とする形で開催、結果、出席16(内運営委員15)名、委任状参加24名、議決権行使7名、計47(内運営委員46)名で、運営委員総数67名の過半数にて成立した。事務所隣室(ストークビル605号室)購入の件を総会第四号議案として提出、議決権行使者の2名が購入の反対を表明していたが、当日参加者全員と議決権行使者の残り5名の賛成で議案は可決された。それ以外の議案全て参加者全員の拍手にて承認された。理事会は臨時開催を含め、4回の実施となったが、理事会と同日開催予定の企画(運営)委員会は新型コロナ感染拡大の影響で4/18、7/18は中止となった。他会議は、広報委員会と総務委員会は適宜開催できたが、他委員会、人材バンク意見交換会はコロナにより開催不可となった。

親蔦会創立90周年記念事業として、①記念祝賀会は新型コロナの為2022年に延期が決定、②の母校支援は「夢野リサーチルーム」設置費の一部として百万円を援助、2021年度総会席上にて目録贈呈した。③親蔦クラブの改装に関しては隣室購入と合わせ隔壁の撤去と新設によるレイアウト変更を実施した。今後多数の会員に使用して頂けるようPRに努めるものとする。

毎月原則第三日曜日に実施のオープンデーも、コロナの為中止や総務委員会のみの実施にとどまる事も多かったが、新しい親蔦クラブを活用した音楽イベントを何度か開催する事ができた。

支部活動もコロナで全滅状態であった。母校の入学式は無来賓での実施、卒業式と卒業式前日の同窓会入会式は予定通り実施され、山本会長と戸田副会長が出席した。

以上の報告に会場内の総員の拍手にて承認された。

第二号議案 2021年度 計算書類承認及び監事監査報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記と附属明細書を資料として添付しているので確認頂きたい。

親蔦クラブ隣室の購入に関する経緯と費用の詳細を「蔦」57号に掲載しているので確認願う。前回の蔦56号で協力依頼した運営費寄附「寿寄附」に、予想以上の賛同を頂く事ができ、結果、今年度は49万円の現預金の増加で終了できた。支出に関しては、親蔦クラブ拡充に伴う支出の増加を含め、ほぼ当初予算の通りに終始できている。

続いて、高 24 堀江監事より、会計監査が無事終了した旨を報告した。
会場内の総員の拍手にて承認された。

第三号議案 2022 年度 事業計画及び収支予算承認に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。機関誌「鳶」は予定通り発行できた。総会は 2 年前コロナで断念した母校開催が今年実現できた。同じく 2 年前に計画した創立 90 周年記念祝賀会を今年こそ 10/10 に実施するので協力をお願いしたい。理事会及び企画(運営)委員会は資料の日程で開催する他、他委員会も必要に応じて開催する予定である。オープンデーや人材バンク意見交換会もコロナの感染状況を見て今後の開催を決める事とする。
今年度予算に関しては、605 号室購入による増加費目(租税公課、地代、共益費、火災保険料)を見越して算定している。10 月の記念式典の費用は記念事業募金積立よりの支出となる。
いずれも会場内の総員の拍手にて承認された。

第四号議案 理事会組織変更に関する件

今年度、以下 5 件の組織変更となる。

・理事任期満了にともなう退任の件

退任 理事 高 8 岡崎静枝、高 20 宮原 眞、理事 高 20 山本誠一、
理事 高 28 立山陽子、校内理事 高 36 入江章文

・理事任期満了に伴う重任の件

重任(代表理事) 理事 高 20 山本幸男

重任 理事 高 16 渡邊和彦、理事 高 18 戸田陽子、理事 高 24 三橋敏弘、
理事 女 18 宮本喜久子、理事 高 4 山田保枝 理事 高 13 馬渡征宏、
理事 高 28 藤田一美、理事 高 32 藤原智子、理事 高 32 曾田千恵子
理事 高 42 横畑和幸、理事 高 37 森岡礼次

・理事就任の件

就任 理事 女 20 中尾節子、理事 高 8 竹森勝彦、理事 高 11 濱田加津子、
理事 高 28 松本佐登美、理事 高 44 山田要介

・監事就任の件

就任 監事 高 24 谷川 照雄

・顧問として 北川校長先生ご退職、新校長 春名正章先生が就任された。

これを踏まえた新体制は以下の通りとする。

一般社団法人 親鸞会 理事会組織

2022/6/5 現在

| 役職名 | 回生 | 氏名 | 回生 | 氏名 |
|-------|------|--------|------|--------|
| 会 長 | 高 20 | 山本 幸男 | | |
| 副 会 長 | 高 16 | 渡邊 和彦 | 高 18 | 戸田 陽子 |
| | 高 24 | 三橋 敏弘 | | |
| 顧 問 | 学校長 | 春名 正章 | 教 頭 | 柴田 尚剛 |
| 相 談 役 | 高 4 | 繁田 愼 | | |
| 理 事 | 女 18 | 宮本 喜久子 | 女 20 | 中尾 節子 |
| | 高 4 | 山田 保枝 | 高 6 | 白石 美弥子 |
| | 高 8 | 竹森 勝彦 | 高 11 | 濱田 加津子 |
| | 高 13 | 馬渡 征宏 | 高 17 | 山口 かつみ |
| | 高 20 | 向田 敬三 | 高 28 | 藤田 一美 |
| | 高 28 | 松本 佐登美 | 高 32 | 藤原 智子 |
| | 高 32 | 曾田 智恵子 | 高 42 | 横畑 和幸 |
| 校内理事 | 高 37 | 森岡 礼次 | 高 44 | 山田 要介 |
| 監 事 | 高 24 | 谷川 照雄 | 高 24 | 堀江 聖子 |
| | 事務長 | 吉田 朗子 | | |

以上、会場内の総員の拍手にて承認された。
被選任者は即時就任を承諾した。出席者の就任承諾書は議事録援用とする。

議決対象外案件

- 1) 親蔦会創立 90 周年記念式典並びに記念祝賀会再延期の件
2020 年 10 月 11 日に予定されていた親蔦会創立 90 周年記念事業について、二度の延期を経て今年 2022 年 10 月 10 日に開催する旨、山本会長より説明があった。
- 2) 記念事業としての母校援助の件
記念事業の一環としての母校援助に関して、昨年の総会にて目録の贈呈を行った。
贈呈内容、「書道教室改修 夢野リサーチルーム設置に伴う支援金」として百万円の贈呈。
蔦 57 号に報告掲載。総会終了後、校内理事の先生の引率で夢野リサーチルーム見学実施。
- 3) 記念事業としての親蔦クラブ改装に関する件
蔦 57 号に詳細掲載済。605 号室購入後、隔壁の撤去と新設、ブラインド交換、電源増設の作業を経て一応の完成とする。今後より良い形に少しずつ創り上げていく所存である。
- 4) 各委員会活動報告に関する件
 - ・総務委員会 向田委員長より報告。
 - ・年間行事企画委員会 渡邊委員長より報告。
 - ・会費納入促進委員会 宮原委員長欠席につき会長が代行報告。
 - ・広報委員会(大江事務局長より報告)。
 - ・ホームページ充実化委員会 堀江委員長より報告。
 - ・総会活性化委員会 戸田委員長より報告。
- 5) 夢野台高校教職員異動の件
会長より報告。北川校長先生ご退職に伴い、新校長として春名正章先生が就任された。
親蔦会関連では、元校内理事の小山政人先生と入江章文先生がそれぞれ兵庫高校と北須磨高校に転任され、夢野台高校ご出身の堂上弘之先生がご退職の上本校講師に就任された。
校内理事入江先生の後任として、Y44 山田要介先生が新校内理事として就任される。

6. 閉会

最後に議長がそれ以上の動議の無い事を会場に確認。渡辺副会長(高 16)が閉会を宣した。

以上この議事録が正確であることを証する為議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

2022 年 6 月 15 日

| | | |
|--------|-------|---|
| 議 長 | 山本 幸男 | 印 |
| 議事録署名人 | 白石美弥子 | 印 |
| 議事録署名人 | 曾田千恵子 | 印 |